

予算概要



積極的に

などに取り組みます

北部地域活性化事業
デマンドタクシー運行事業
子育て支援事業

町債残高を削減し健全財政へ

令和3年度一般会計予算

53億3,000万円

名称・予算額(前年度当初比)・構成比
※万円未満四捨五入のため、合計等が合わない場合があります

町の予算を家庭に例えると....

町の一般会計の全体像を分かりやすくするため、1/1,000(1千万円を1万円)で試算してみました。

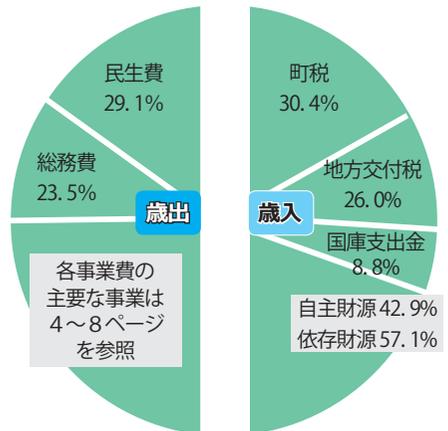
| 収入 | 金額 | 構成比 |
|--------------------|-------|-------|
| 給与(町税) | 162万円 | 30.4% |
| 親からの援助(地方交付税など) | 272万円 | 51.1% |
| 預貯金等の取り崩し(繰越金、繰入金) | 29万円 | 5.5% |
| パート収入(財産収入など) | 38万円 | 7.1% |
| 金融機関からの借り入れ(町債) | 32万円 | 6.0% |
| 合計 | 533万円 | 100% |

| 支出 | 金額 | 構成比 |
|----------------------|-------|-------|
| 食費(人件費) | 105万円 | 19.8% |
| 光熱水費などの生活費(物件費、補助費等) | 165万円 | 30.9% |
| 医療費など(扶助費) | 71万円 | 13.3% |
| 子どもたちへの仕送り(繰出金) | 59万円 | 11.0% |
| 車の修繕費(維持補修費) | 5万円 | 0.9% |
| リフォーム費(投資的経費) | 38万円 | 7.2% |
| 貯金(積立金) | 25万円 | 4.7% |
| ローン返済(公債費) | 65万円 | 12.3% |
| 合計 | 533万円 | 100% |

収入は、親からの援助(地方交付税など)が大きく、支出では光熱水費などの生活費(公共施設の整備や維持管理などに関するもの)が大きくなっています。

| | | |
|--------|--------------------|-------|
| 民生費 | 15億5,034万円(4.2%増) | 29.1% |
| 総務費 | 12億5,127万円(38.9%減) | 23.5% |
| 公債費 | 6億5,391万円(13.2%増) | 12.3% |
| 土木費 | 4億6,999万円(24.1%減) | 8.8% |
| 教育費 | 4億1,875万円(1.4%増) | 7.9% |
| 衛生費 | 3億7,604万円(3.4%増) | 7.1% |
| 消防費 | 3億958万円(0.5%減) | 5.8% |
| 農林水産業費 | 1億9,772万円(14.3%減) | 3.7% |
| 議会費 | 8,231万円(1.4%減) | 1.5% |
| 商工費 | 1,499万円(66.9%減) | 0.3% |
| その他 | 512万円(0.0%) | 0.1% |

※予備費、労働費、災害復旧費、諸支出金



| | | |
|------------|-------------------|-------|
| 町税 | 16億1,811万円(4.9%減) | 30.4% |
| 地方交付税 | 13億8,500万円(6.5%増) | 26.0% |
| 国庫支出金 | 4億6,682万円(16.9%減) | 8.8% |
| 県支出金 | 4億1,361万円(19.7%減) | 7.8% |
| 町債 | 3億1,920万円(66.8%減) | 6.0% |
| 地方消費税交付金 | 2億7,000万円(5.3%減) | 5.1% |
| 繰入金 | 2億3,177万円(10.0%減) | 4.3% |
| 分担金及び負担金 | 2億1,620万円(0.6%減) | 4.1% |
| ゴルフ場利用税交付金 | 8,300万円(7.8%減) | 1.6% |
| 諸収入 | 6,417万円(11.0%減) | 1.2% |
| その他 | 2億6,211万円(17.7%増) | 4.9% |

※地方譲与税、繰越金、財産収入など

町では、人口減少や超高齢社会へ対応しながら、町の継続的な活性化を図るために、令和2年度に引き続き、「将来の町の活性化につながる施策に戦略的に取り組む」「社会構造の変化等に対応する施策に包括的に取り組む」とともに、町債残高削減計画に定める町債発行に係る基本方針に基づき、近年増加している町債残高の削減に取り組むこととして予算を編成しました。令和3年度一般会計当初予算の総額は、前年度当初比で8億5,600万円(13.8%減)の53億3,000万円となりました。予算編成にあたっては、町の活性化等のための事業の財源の一部として、各種基金を活用しました。

歳入 町税は、主に町民税・固定資産税の減少により、前年度当初比で8,399万円(4.9%減)の16億1,811万円を見込みました。

町債は、河川の氾濫防止のため、水底をさらって土砂などを取り除く浚渫事業の実施などに伴い、3億1,920万円を計上し、前年度当初比では6億4,260万円(66.8%減)となりました。

歳出 民生費は、ファミリー・サポート・センター事業や総合相談支援事業の実施などにより、前年度当初比62,888万円(4.2%増)の15億5,034万円を計上しました。総務費は、泉井交流体験エリア及び上熊井農産物直売所などの整備が令和2年度で完了することにより、前年度当初比7億9,809万円(38.9%減)の12億9,512万円を計上しました。

町では、人口減少や超高齢社会へ対応しながら、町の継続的な活性化を図るために、令和2年度に引き続き、「将来の町の活性化につながる施策に戦略的に取り組む」「社会構造の変化等に対応する施策に包括的に取り組む」とともに、町債残高削減計画に定める町債発行に係る基本方針に基づき、近年増加している町債残高の削減に取り組むこととして予算を編成しました。令和3年度一般会計当初予算の総額は、前年度当初比で8億5,600万円(13.8%減)の53億3,000万円となりました。予算編成にあたっては、町の活性化等のための事業の財源の一部として、各種基金を活用しました。

歳入 町税は、主に町民税・固定資産税の減少により、前年度当初比で8,399万円(4.9%減)の16億1,811万円を見込みました。

町債は、河川の氾濫防止のため、水底をさらって土砂などを取り除く浚渫事業の実施などに伴い、3億1,920万円を計上し、前年度当初比では6億4,260万円(66.8%減)となりました。

歳出 民生費は、ファミリー・サポート・センター事業や総合相談支援事業の実施などにより、前年度当初比62,888万円(4.2%増)の15億5,034万円を計上しました。総務費は、泉井交流体験エリア及び上熊井農産物直売所などの整備が令和2年度で完了することにより、前年度当初比7億9,809万円(38.9%減)の12億9,512万円を計上しました。

鳩山町議会3月定例会において、令和3年度一般会計当初予算、特別会計予算及び公営企業会計予算が可決されました。1年間の行政運営の基礎となる予算。今月号では、その概要をお伝えします。

■問合せ 役場政策財政課 ☎ 296-1212

特別会計・公営企業会計(特定の事業のために使うお金の会計)

農業集落排水事業 農業振興地域で、農業用水の水質保全及び農業集落の生活環境の改善等を目的とする事業です。現在、大橋、泉井、赤沼地区の一部で供用しています。歳入の約7割は一般会計からの繰入金で、歳出は施設管理費や公債費などです。

| | |
|----|-----------------------|
| 歳入 | 4,660万円 |
| 歳出 | (前年度当初比 307万円増・7.0%増) |

介護保険事業 40歳以上の方が保険料を納め、介護や支援などが必要となった時に、介護サービスや介護予防サービスなどを受ける制度です。歳入の約2割は保険料が占め、歳出の約9割が介護サービス等の保険給付費です。

| | |
|----|-------------------------|
| 歳入 | 12億7,206万円 |
| 歳出 | (前年度当初比 6,644万円増・5.5%増) |

町が通常の出し入れをするお金は一般会計といい、特定の事業のために使うお金は特別会計、公営企業会計という会計で事業を行っています。

水道事業 町内全域を給水区域として、安心で安全な水道水を供給する事業です。水道事業は、水道料金などの収入と水道水をつくり送り届ける収益的収支と、施設の整備や改良をするための資本的収支があります。

| | |
|----|-----------|
| 収入 | 2億8,667万円 |
| 支出 | 2億8,328万円 |

浄化槽設置管理事業 浄化槽処理促進区域内において浄化槽の設置等を行い、公共用水域等の水質汚濁防止に努める事業です。歳入の約5割を、町債や国・県から交付される補助金が占め、歳出は施設整備費や施設管理費などです。

| | |
|----|-----------------------|
| 歳入 | 4,041万円 |
| 歳出 | (前年度当初比 277万円増・7.4%増) |

後期高齢者医療事業 75歳(一定の障がいがある方は65歳)以上の方に医療給付を行う事業です。運営は県内全市町村が加入している埼玉県後期高齢者医療広域連合が行っています。歳入の約8割は保険料が占め、歳出のほとんどが広域連合への納付金です。

| | |
|----|-----------------------|
| 歳入 | 2億7,050万円 |
| 歳出 | (前年度当初比 723万円増・2.7%増) |

国民健康保険事業 国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療等を受けたとき、医療費の一部を負担します。歳入は保険税が約2割、県補助金が約7割を占めます。歳出は約7割を療養の給付や高額療養費、出産育児一時金などの保険給付が占めています。

| | |
|----|-------------------------|
| 歳入 | 19億5,402万円 |
| 歳出 | (前年度当初比 1億393万円減・5.1%減) |

| | |
|----|---------|
| 収入 | 40万円 |
| 支出 | 8,191万円 |

(前年度当初比 増減なし) (前年度当初比 2,377万円増・40.9%増)

予算編成方針等に基づく主な事業

令和3年度 町の重点的事業

令和3年度予算編成方針では、限られた歳入の中で、重点的に取り組む事業を選定しました。

「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して実施する北部地域活性化事業」に継続して取り組むとともに、整備した施設等の具体的な活用を検討し、実施することとしました。また、「第5次総合計画」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「新型コロナウイルス感染症対策を含む令和2年7月町長選挙公約」などに位置づけられた事業のうち、補助事業かつ具体的成果が得られる事業を優先採択しました。

このページでは、これらの重点的事業の令和3年度予算額と事業の取り組みについて見ていきます。(金額は万円未満四捨五入。★印は新規事業)

北部地域活性化事業の主な事業

- ★泉井地区ため池改修事業経費 7,270万円
- ★ダイオキシン類濃度分析事業経費(測定用黒松管理業務委託料含む) 144万円
- ★泉井交流体験エリア管理運営事業経費 803万円
- ★上熊井農産物直売所管理運営事業経費 1,420万円
- ★焼却施設流末水路整備に係る水路用地買収費 95万円
- ★焼却施設流末水路整備に係る測量設計業務委託料 495万円

- ◇鳩山町地域公共交通会議負担金(町営路線バス運行経費分) 4,375万円
- ◇町道第1号線整備事業経費(農地影響詳細調査業務) 300万円
- ◇町道第52号線ほか整備事業経費(改良工事、物件等移転補償) 7,080万円
- ◇町道第56号線ほか整備事業経費(用地事務代行業務、改良工事、用地買収費、物件等移転補償) 5,142万円
- ◇町道第495号線整備事業経費(改良工事、物件等移転補償) 5,040万円



地方創生



【総務費】

- ◇コミュニティ・マルシェ管理代行料 561万円
- ◇移住推進コーディネーター業務委託料 53万円

多世代の活躍を図るため、移住者(希望者)にも優しいコミュニティづくりや新規起業者を育てる拠点スペースとして整備した「鳩山町コミュニティ・マルシェ」において、移住推進や起業支援などを引き続き実施します。



健康づくり

【衛生費】

- ◇健康マイレージ事業経費 100万円
- ウォーキングの歩数に応じたポイントを獲得し、抽選で賞品が当たる「埼玉県コバトン健康マイレージ事業」へ参加し、健康無関心層や働く世代など、多くの世代の健康づくりを推進します。



地域福祉

【民生費】

- ◇総合相談支援事業委託料 2,301万円
- 複合的な問題を抱える人へ包括的支援を行うため、総合福祉センター内で総合相談支援事業を継続して実施します。事業は町社会福祉協議会へ委託し、専任職員が相談業務に対応します。



- ◇支え合いまちづくり推進事業委託料 738万円

鳩山ニュータウン地区に福祉の拠点として整備した「ニュータウンふくしプラザ」において、サロン活動事業、ボランティアの支援・育成事業、相談支援事業などを引き続き実施します。



安全安心

【総務費】

- ◇防犯カメラ設置工事 195万円
- 犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、町内主要交差点を中心に、防犯カメラの設置を進めます。



▲上熊井農産物直売所 (イメージ)



▲泉井交流体験エリア (イメージ)

人口減少と少子高齢化、農地の遊休化などが進む北部地域では、「(仮称)鳩山新ごみ焼却施設」の整備と連携して活性化事業に取り組む必要があります。町では、「北部地域の活性化に関する施策等を総合的かつ創意工夫をもって積極的に推進することにより、北部地域及び町の活性化を図る」ことを目的として、平成25年12月に北部地域活性化基本条例を制定し、推進地区である泉井・上熊井両地区の皆さんとともに策定した『活性化取組方針』に位置付けた、活性化事業の実現に向け、着実に歩みを進めています。



人口減少と少子高齢化、農地の遊休化などが進む北部地域

北部地域活性化事業

令和3年度は5月に泉井交流体験エリアが、10月には上熊井農産物直売所が指定管理者により運営を開始する予定となっています。これらの施設を核として、地域の活性化と地域農業の振興を図っていきます。

また、社会基盤の整備では、泉井・上熊井両地区内道路の改良工事や、ため池改修などの農業生産基盤の整備を予定しています。

なお、北部地域活性化事業は、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備に伴う地元対策費、国庫補助金、特別交付税などを事業財源として活用しています。



子育て支援

【民生費】

- ★ファミリー・サポート・センター事業委託料 79万円
- 共働き家庭の増加や就業時間の多様化などから、安心して子どもを預けることができる、地域相互の助け合いの仕組みを構築します。

【衛生費】

- ◇子育て世代包括支援センター母子保健型事業経費 350万円
- 妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み事に円滑に対応するため、保健師などが専門的な見地から相談支援などを実施し、切れ目のない支援体制を構築します。



公共交通

【総務費】

- ◇鳩山町地域公共交通会議負担金
 - ・町営路線バス運行経費分(再掲) 4,375万円
 - ・町内循環バス運行経費分 1,342万円
 - ・デマンドタクシー運行経費分 2,203万円
- 地域公共交通再編実施計画に基づき、令和2年1月31日から越生駅東口まで延伸した町営路線バスは、上熊井農産物直売所への乗り入れなどにより観光目的の利用も目指します。また、町内循環バスとデマンドタクシーを令和3年度も引き続き運行するとともに、デマンドタクシーの土日運行・町外運行の実施について検討していきます。町の公共交通運行経費の8割は国の特別交付税措置を活用しています。



令和3年度 町の**主要事業**(事業費別)

6～8ページでは、令和3年度の主要事業を事業費別体系でお知らせします。(金額は万円未満四捨五入。★印は新規事業) 令和3年度予算では、民生費、教育費、衛生費を前年度よりも増額して、福祉、教育、健康づくりの分野を充実させた予算となっています。

土木費 4億6,999万円 (前年度比24.1%減)

道路や河川、橋りょう、公園などの整備や維持管理を行うための予算です。

道路・橋りょう・河川

| | |
|--------------------|---------|
| ★準用河川等浚渫工事 | 2,000万円 |
| ◇道路台帳整備業務委託料 | 299万円 |
| ◇県道改良工事に伴う用地取得事業経費 | 8,587万円 |
| ◇町道管理業務委託料 | 1,513万円 |
| ◇町道維持補修業務委託料 | 394万円 |
| ◇町道第4号線ほか道路舗装修繕工事 | 1,000万円 |
| ◇町内全域町道舗装修繕工事 | 250万円 |
| ◇交通安全対策工事 | 315万円 |
| ◇入西赤沼線橋りょう整備工事負担金 | 2,784万円 |
| ◇橋りょう定期点検業務委託料 | 850万円 |
| ◇町内橋りょう長寿命化事業経費 | 1,750万円 |

公園・都市計画など

| | |
|--------------------------|---------|
| ★都市計画基礎調査業務委託料 | 605万円 |
| ★公園施設修繕工事 | 145万円 |
| ◇おしゃもじ山公園植栽管理業務委託料 | 48万円 |
| ◇おしゃもじ山公園管理業務委託料 | 93万円 |
| ◇ニュータウン内公園・緑地管理業務委託料 | 2,602万円 |
| ◇親水公園植栽・芝生管理業務委託料 | 103万円 |
| ◇今宿地区ほか都市公園等清掃・植栽管理業務委託料 | 381万円 |
| ◇公園遊具等点検業務委託料 | 61万円 |
| ◇公園内LED灯交換工事 | 96万円 |



教育費 4億1,875万円 (前年度比1.4%増)

教育施設に関する経費、文化事業やスポーツ振興、生涯学習施設などに係る予算です。

学校・幼稚園

| | |
|---------------------|-------|
| ★教育振興基本計画検討委員報償 | 3万円 |
| ★鳩山小学校非常階段塗装工事 | 88万円 |
| ◇小学校少人数指導学習支援事業 | 231万円 |
| ◇小学校学習支援事業 | 500万円 |
| ◇小学校英語講師報酬 | 118万円 |
| ◇亀井小学校スクールバス運行経費 | 148万円 |
| ◇教育用パソコン借上料(小学校3校分) | 521万円 |
| ◇中学校教務・教育用パソコン借上料 | 556万円 |
| ◇中学校英会話指導業務委託料 | 419万円 |
| ◇中学校学力検査業務委託料 | 59万円 |

| | |
|----------------------|---------|
| ◇鳩山幼稚園預かり保育事業 | 80万円 |
| ◇子育てのための施設等利用給付補助金 | 1,378万円 |
| ★生涯教育・文化財保護・生涯スポーツなど | |
| ★中央公民館電気設備改修工事 | 42万円 |
| ◇図書館図書資料費 | 250万円 |
| ◇図書館視聴覚資料費 | 27万円 |

| | |
|--------------------|-------|
| ◇子ども大学はとやま実行委員会補助金 | 7万円 |
| ◇鳩山町スポーツ協会補助金 | 154万円 |
| ◇鳩山町スポーツ少年団本部補助金 | 64万円 |



衛生費 3億7,604万円 (前年度比3.4%増)

住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための予算です。

健康・予防・母子保健など

| | |
|-------------------|---------|
| ★新生児聴覚スクリーニング事業経費 | 15万円 |
| ◇健康診査委託料 | 1,011万円 |
| ◇定期予防接種委託料 | 2,659万円 |
| ◇風しん追加的対策事業経費 | 48万円 |
| ◇妊婦健康診査事業経費 | 371万円 |

環境衛生

| | |
|---------------------|-------|
| ★PCB調査・処分業務委託料 | 176万円 |
| ◇鳩川等水質検査委託料 | 114万円 |
| ◇太陽電池発電所設備保安管理業務委託料 | 37万円 |
| ◇浄化槽設置管理事業特別会計繰出金 | 632万円 |

総務費 12億5,127万円 (前年度比38.9%減)

町の一般的な事務経費のための予算です。

コミュニティ推進・防犯・交通など

| | |
|----------------------|---------|
| ★コミュニティ施設特別整備事業補助金 | 27万円 |
| ◇今宿コミュニティセンター管理代行料 | 740万円 |
| ◇ふれあいセンター・梅沢集会所管理代行料 | 903万円 |
| ◇タウンセンター管理業務委託料 | 133万円 |
| ◇タウンセンター施設管理費負担金 | 839万円 |
| ◇道路反射鏡設置工事 | 32万円 |
| ◇防犯対策経費 | 1,732万円 |



地方創生

| | |
|--------------------------|------|
| ★リモート・センシング技術センター協働事業負担金 | 20万円 |
| ★比企市町村推進協議会負担金 | 10万円 |

| | |
|---------------------|---------|
| ◇ふるさと納税寄附返礼品業務委託料 | 2,214万円 |
| ★財産・電算管理・政策総務など | |
| ◇公会計システム財務書類作成業務委託料 | 176万円 |
| ◇広報はとやま印刷製本費 | 314万円 |

課税・収税

| | |
|-------------------|-------|
| ★キャッシュレス納税システム使用料 | 44万円 |
| ◇固定資産評価資料作成業務委託料 | 441万円 |
| ◇コンビニ収納システム使用料 | 165万円 |

戸籍等管理

| | |
|---------------------|-------|
| ★証明書コンビニ交付システム運用等経費 | 209万円 |
| ◇住民基本台帳ネットワーク運用等経費 | 243万円 |
| ◇戸籍総合システム運用等経費 | 471万円 |

選挙・統計

| | |
|-----------|---------|
| ★衆議院議員選挙費 | 1,002万円 |
|-----------|---------|

民生費 15億5,034万円 (前年度比4.2%増)

住民に対して一定の水準の生活と安定した社会生活を保障するための予算です。

高齢者支援

| | |
|-----------------|-----------|
| ◇シルバー人材センター補助金 | 530万円 |
| ◇後期高齢者医療広域連合負担金 | 1億8,674万円 |
| ◇後期高齢者医療特別会計繰出金 | 4,125万円 |

社会福祉・社会福祉施設

| | |
|--------------------|---------|
| ★成年後見制度法人後見支援事業委託料 | 310万円 |
| ◇社会福祉協議会補助金 | 1,882万円 |
| ◇総合福祉センター管理代行料 | 854万円 |



障がい者福祉

| | |
|---------------------|-----------|
| ◇介護・特例介護等給付費負担金 | 2億7,055万円 |
| ◇重度心身障害者医療費 | 3,390万円 |
| ◇在宅重度心身障害者手当 | 684万円 |
| ◇障がい者就労支援センター事務費負担金 | 176万円 |

子育て支援

| | |
|-------------------|---------|
| ◇放課後児童健全育成事業業務委託料 | 5,673万円 |
| ◇特定教育・保育施設等事業費補助金 | 3,002万円 |
| ◇つどいの広場運営事業費補助金 | 400万円 |



| | |
|--------------------|-----------|
| ◇こども医療費 | 2,870万円 |
| ◇保育児童委託料 | 1億9,862万円 |
| ◇児童手当 | 1億2,147万円 |
| ◇子ども・子育て支援給付負担金 | 1,479万円 |
| ◇子育てのための施設等利用給付補助金 | 147万円 |

その他

| | |
|----------------|-----------|
| ◇国民健康保険特別会計繰出金 | 9,017万円 |
| ◇介護保険特別会計繰出金 | 1億8,126万円 |

町の財政状況

このページでは、町の基金(預金)と町債(借金)の状況をお知らせします。



■主な基金(現金)の過去5年の推移(一般会計)

| 主な基金 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度(見込み) | 令和3年度(見込み) |
|---------------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|
| 財政調整基金 | 2億479万円 | 2億118万円 | 2億2,018万円 | 3億2,174万円 | 3億2,180万円 |
| ふるさとづくり基金(現金) | 724万円 | 625万円 | 625万円 | 1,025万円 | 1,425万円 |
| 地域福祉基金 | 1,396万円 | 982万円 | 568万円 | 569万円 | 499万円 |
| 役場庁舎等改修基金 | 1,411万円 | 1,413万円 | 961万円 | 772万円 | 773万円 |
| 土地開発基金(現金) | 310万円 | 310万円 | 310万円 | 310万円 | 310万円 |
| 北部地域活性化基金 | 3,069万円 | 1,725万円 | 819万円 | 988万円 | 1,136万円 |
| まちづくり応援基金 | 910万円 | 1,291万円 | 1,744万円 | 3,576万円 | 5,399万円 |
| 合計 | 2億8,299万円 | 2億6,464万円 | 2億7,045万円 | 3億9,414万円 | 4億1,722万円 |

※令和元年度までは決算額、令和2年度及び令和3年度は見込み額となります。

■町債および公債費の推移(一般会計当初予算)

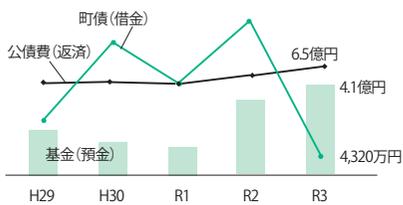
| 種別 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度(見込み) |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 町債(臨時財政対策債除く) | 3億2,870万円 | 6億8,690万円 | 5億2,050万円 | 7億6,380万円 | 4,320万円 |
| 臨時財政対策債 | 2億3,000万円 | 2億4,000万円 | 2億円 | 1億9,800万円 | 2億7,600万円 |
| 公債費 | 4億8,974万円 | 5億1,903万円 | 5億1,677万円 | 5億7,742万円 | 6億5,391万円 |

※臨時財政対策債は、後年度の償還財源が地方交付税の基準財政需要額に全額算入されることとなるため、実質的な地方交付税となっています。



令和3年度当初予算では、地方財政対策に基づく地方交付税や臨時財政対策債による一般財源の確保が見込まれるため「財政調整基金」の取り崩しは行わず、「地域福祉基金」「まちづくり応援基金」から必要最小限の繰入額を計上しました。その結果、令和3年度の基金全体の残高は、令和2年度から約2,300万円増加する見込みです。

主な基金総額(現金)・町債・公債費の過去5年の推移(一般会計)



今後町では、町の総合計画や公共施設等総合管理計画を踏まえ、財政健全化を実現するまちづくりと行政運営に取り組んでいきます。

町では近年、国の交付金を活用し、地域包括ケアセンターの整備、多世代活動交流センターの改修などに取り組みまいました。また、平成27年度からは、(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して実施する北部地域活性化事業にも取り組んでいます。これらの事業を行うには、国からの交付金だけでは財源が不足するため、町債の発行や(仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備に伴う地元対策費を活用して

基金残高、将来の負担を踏まえ中長期的な視点でまちづくり

取り組んでまいりました。その一方で、町債残高及び町債の償還金(公債費)が増加しており、財政運営に影響を与えています。このような財政状況を踏まえ、町では令和2年10月に策定した町債残高削減計画に基づき、臨時財政対策債を除いた町債を1億円以下に抑制する方針に基づき、令和3年度予算を編成したところ、臨時財政対策債を除いた町債は、4320万円と大幅な減額となり、公債費を大きく下回ったため、町債残高の削減につながることができました。令和3年度における基金残高は約4億1000万円と増加が見込まれますが、新型コロナウイルス感染症拡大による社会経済への影響、自然災害等の非常時に備え、継続的な積み立てが必要と見込まれます。

農林水産業費 1億9,772万円

農業や林業などの振興を進めるための予算です。

- ★アライグマ回収・処分等業務委託料 919万円
 - ◇新規就農総合支援事業補助金 300万円
 - ◇減農薬栽培等奨励事業補助金 169万円
 - ◇多面的機能支援事業補助金 536万円
- 良好な農村環境の保全や農業施設の適正な維持管理を目的とした地域の共同活動を支援します。
- ◇農業集落排水事業特別会計繰出金 3,090万円

商工費 1,499万円

商工業や観光の振興を進めるための予算です。

- ★観光マップ作成業務委託料 55万円
 - ◇小規模企業経営資金利子補給金補助金 190万円
- 町内小規模企業者の経営合理化などを促進するため、融資を受けた際の利子等の一部を補助します。
- ◇住宅リフォーム資金助成事業補助金 100万円
 - ◇商工会補助金(納涼祭含む) 500万円
 - ◇はとや祭実行委員会補助金 270万円



公債費 6億5,391万円

過去に借り入れた地方債やその利子を返済するための予算です。

- ◇地方債元金償還金 6億1,363万円
- ◇地方債利子 3,948万円

消防費 3億958万円

消防や火災予防のほか、災害が生じた場合の被害を軽減するための予算です。

- ★洪水・土砂災害ハザードマップ作成経費 604万円
- ◇防災行政無線設備保守点検委託料 475万円
- ◇自動体外式除細動器(AED)借上料 86万円
- ◇避難行動要支援者システム運用経費 84万円
- ◇防災情報メール配信サービス使用料 86万円
- ◇消防団員自動車運転免許取得費等補助金 10万円

議会費 8,231万円

町議会の運営費や議員報酬などの予算です。

- ◇議会だより印刷製本費 99万円
- ◇会議録作成委託料 356万円
- ◇議会音声配信経費 39万円
- ◇会議録検索システム使用料 53万円

一部事務組合への負担金

町は、次の一部事務組合に加入し、その事務に必要な経費等を負担金として支出しています。

| 組合名 | 主な業務内容 | 当初予算額()内は前年度当初比 |
|-----------------------|--------------------|---------------------|
| 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合(土木費) | 公共下水道の整備・維持管理などの事務 | 1億3,138万円(239万円減) |
| 西入間広域消防組合(消防費) | 消防や防火、救命活動などの事務 | 2億9,213万円(303万円減) |
| 広域静苑組合(衛生費) | 火葬場の維持管理 | 939万円(130万円減) |
| 坂戸地区衛生組合(衛生費) | し尿の収集や運搬、処理 | 2,493万円(20万円減) |
| 埼玉西部環境保全組合(衛生費) | ごみ・資源の収集や運搬、処理 | 2億1,243万円(1,465万円増) |

町議会議員からの要望への対応

令和3年度予算編成に向けては、鳩山町議会議員8人から、延べ54項目の意見・要望がありました。そのうち、以下の項目について、令和3年度予算に関連予算を計上しました。

- ◆デマンドタクシーの町外・土日運行検討費用
- ◆町道第52号線の改良工事
- ◆鳩山ニュータウン内の公園維持補修
- ◆道路反射鏡の増設
- ◆商工会活動への補助金
- ◆国民健康保険税の均等割軽減
- ◆学校応援団事業への補助金
- ◆鳩山町スポーツ協会などへの補助金
- ◆住宅リフォームへの補助金
- ◆人口減少に対する対策費